

# ひなたぼっこ通信

2013年  
2月号

## どんど焼き

1月15日(火)大雪が降り、あたり一面白く染まったなか、ひなたぼっこ玄関前にて、どんど焼きを行いました。年末に手作りしたお飾りも一緒に火に入れて、まゆ玉を焼いて、そのまま口の中へ。「あつい、うまい」と言いながら、笑顔もはじけました。今年もよい年になりそうな予感です。



## 書初め



お正月の風物詩といえば、書初めです。新しい年を迎え、グループホームでも入居者様に書初めをしていただき、今年の抱負や思いを半紙いっぱいに書いていただきました。皆さん楽しみながらも、半紙にむかう目は真剣です。力強い作品がたくさんできました。

## リンゴ七変化

グループホームでは、おやつを手作りで工夫しています。リンゴは生で食べるのが一番でしょうが、歯が悪い方々がいらっしやるので、いろいろなバリエーションでおやつにしています。砂糖煮リンゴ、紅茶煮リンゴ、バターとはちみつで炒めたものをギョーザの皮で包んだギョーザ風リンゴ、他にも炒めたリンゴを細かく刻んで蒸しパンに入れたりして、おやつ時間を楽しんでいただいています。「こりゃ うまい」「おいしい」となかなか好評です。次はどんな手作りおやつを作りますでしょうか。



## 1月の句

それでは、今月のグループホーム入居者さまの俳句をご紹介します。

屋根と地を	結ぶ氷柱の	美しき
落ちの	学校おもふ	雪の降る
セーターを	着るやいとしき	子をおもふ
初夢を	だれにも言はず	胸の中
初日の出	拝む吾の	誕生日
愛しきは	夫の笑顔よ	七日粥
年迎ふ	裏山の松	飾りをり
東京の	家懐しき	鏡餅
初夢や	子等の声する	田や畑
茶のいろの	くせ毛が若く	雪に映ゆ
歌がすき	今も昔も	雪の八ヶ岳

## ★ケアハウスひなたぼっこ★

### 建設準備状況

ケアハウスひなたぼっこ開設準備委員会では、1月10日に現地見学会と説明会を行い、10人が参加しました。現地では農地の形状変更に伴う石積み工事が行われていました。3月の県議会で予算が決まれば、4月に内示が出て、5月には建設業者さんが決まり、7月頃から建設が始まります。5月から、正式に入居者の募集や職員の募集が始まります。



## 👉 これからの介護教室 🏰

第16回 2月14日(木) 14:00～

『貧困と生活保護、パッシングについて』

講師：社会福祉法人 ひなたぼっこ

理事長 森 正明

第17回 3月14日(木) 14:00～

『介護とはなんだろう?』

講師：居宅介護支援センター ひなたぼっこ

向山 洋子

☆皆さんの参加お待ちしています

場所：ひなたぼっこ本部事務所 無料です。

時間：14:00～17:00時間です。

## 蕪玉作り とんど焼きで小正月

1月15日(火) 宅幼老所では、利用者さんと蕪玉作りをしました。皆さん手際よく、白・赤・黄・緑に色づけた米の粉でいろいろな形を作っていました。蕪の他にも、米・しいたけ・えんどう・小判などなど：あつという間に、柳の枝に花が咲きました。そして午後は、GHの入居者さんと一緒にミニとんど焼きをしました。香ばしく焼けて、皆さん「おいしい」と喜ばれていました。小正月行事も終わり、あつという間に次は節分です。



## 新たに取入れました「和紙工芸ちりめん細工」

宅幼老所では、手作業で完成した時の満足感を重視するため「和紙工芸とちりめん細工」の材料を発注し、好きな品物を利用者さんに選んでいただき製作する選択手作業を取り入れました。皆さん出来上がる時「きれいだね」と、とても満足そうです。実用的な小物が多く、お部屋に飾るとおしゃれかと思えます。興味のある方は宅幼老所にお問い合わせ下さい。



## リハビリ重視に向けて理学療法士来所

宅幼老所では、先に行った満足度調査で要望が多かったリハビリの重視に向けて、1月より諏訪共立病院さんの協力により1日/月、理学療法士さんにリハビリ指導を行っていただくことになりました。宅幼老所の機能訓練指導員が利用者さんの状態にあった訓練内容を指導していただき、日々実践していきたいと思っております。「いつまでも元気に暮らしたい」そう願う利用者さんの気持ちを援助できるように、さらに充実させていきたいと思えます。

## ゆずって下さい ✂️

清拭布にできる布類ゆずって下さい。

タオル地・木綿等のいらなくなった洋服、シーツなど。

※綿入り、フリース、毛糸などは不向きです。

## 職員からひなびなび

その方の想いに、どれだけ寄り添えるか、どれだけその瞬間を楽しんでもらえるか、考えます。コミュニケーション不足の時代に、ひとり一人に向き合いながら、自分も成長できているのだと思います。たくさんの方と、たくさん話をし、たくさん笑って、楽しみも悲しみも共有し、過ごして頂ける、心の置きどころの一人でありたいと思います。

(GHひなたぼっこ 清水)

## 編集後記

大寒も過ぎましたが、寒い日が続きます。インフルエンザも、諏訪の平らで猛威をふるっているようです。うがい・手洗いでまずは予防したいですね。

諏訪湖も2年連続で「御神渡り」が出現しました。最近では珍しいことだそうです。昔は、スケートをしたもんだ、今は無理だぞくなど話が弾みます。ひなたぼっこ皆さんは、寒さにも強かったようです。

発行責任者：社会福祉法人ひなたぼっこ

森 正明

TEL 099-0211

富士見町富士見11650-1

☎ 0266-61-2335

FAX 0266-61-2336